

鍋とコミュニケーションに関する意識調査を発表 鍋気分 Report

各地各世代の「鍋（ナベ）ニケーション」実態が明らかに

エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 藤川 雍中^{やすなか}）はこのたび、「鍋とコミュニケーションに関する意識調査」を実施しました。その結果、アンケート回答者の 9 割近くが、震災などの影響により家族や身の回りの人たちとの絆を見直し、食を通じて家庭や社会でもっとコミュニケーションをはかりたいと考えていることがわかりました。また日本人にとって冬の代名詞でもある鍋が、日本全国においてそれぞれの楽しみ方で親しまれており、大阪では家族以外の人たちと鍋を食する「鍋トモ」文化や、自宅以外の場所でも鍋を楽しむ「ソト鍋」文化が発達するなど、各都市や各世代におけるユニークな「鍋（ナベ）ニケーション（鍋を囲んだコミュニケーション）」の実態が明らかになりました。

エバラ食品工業は、昨年 5 月にコーポレートステートメントを「こころ、はずむ、おいしさ。」を制定し、おいしさを通じて人と人との絆づくりの機会を広げる活動を行っています。そして、この絆を深めるコミュニケーションのひとつに食があり、食を通じただんらんを大切にしたいと考えています。

今回の「鍋とコミュニケーションに関する意識調査」は、上記の観点から、全国 5 都市、20 代から 50 代まで幅広い層の鍋とコミュニケーションに関する意識について探ってみました。人気料理としての鍋の側面以外に、鍋を通じて人々がどのようにコミュニケーション（「鍋（ナベ）ニケーション」）しているかを以下にて紹介します。

なお、今回調査テーマである鍋の市場は現在、390 億円市場（※）と言われ、年々安定的な成長を続けています。当社においても、コーポレートステートメント「こころ、はずむ、おいしさ。」と連動し、昨年 8 月より鍋物調味料の統一ブランド『鍋気分』をたちあげ、鍋を 365 日楽しむことができる通年の家庭料理とすべく、2012 年もさらにこの分野へ尽力してまいります。

（※出典：インテージ SRI データ 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月 鍋つゆ市場はエバラ定義による）

本件に関するお問い合わせ

- 報道関係の方のお問い合わせ エバラ食品工業株式会社 広報室
電話 045-314-0279 FAX 045-314-0169
- お客様のお問い合わせ エバラ食品工業株式会社 お客様相談室
電話 0120-892-970（フリーダイヤル）

エバラ食品のモバイルレシピ

新商品情報や
おすすめレシピを
公開しています。



<http://m.ebarafoods.com/>



調査結果ダイジェスト

1. 昨年に比べ「食を通じたコミュニケーションをはかる頻度が増えた」と感じる人は7割。
「食を通じたコミュニケーションを増やしたい」との回答は9割近くに。
2. 新社会人と先輩・上司の間に存在する、「鍋（ナベ）ニケーション」ギャップ。
「上司や先輩と一緒に鍋食べたい」新社会人世代は、先輩・上司世代の3倍にのぼる。
- 3-1. 友人と一緒に鍋を食べる「鍋トモ」率、5大都市でもっとも高いのは大阪。
東京は、「恋人」鍋と「おひとり様」鍋率が高い傾向に。
- 3-2. 大阪の「お正月」鍋率は東京・福岡の約3倍高く、「鍋（ナベ）ニケーション」が活発。
他都市に比べ、自宅外で鍋を食べる、「ソト鍋」率も高い。
4. 鍋の心理的効能は「楽しく食事ができること」「温かい気持ちになれること」。
「親睦や絆が深まる」と答えた20代の若者は、3割超える。
5. 日本列島南北で微妙に異なる、「主食」の食べ方。
「主食は鍋と別に用意して食べる」札幌、「主食は鍋に入れて食べる」福岡。
残った鍋つゆを「炊き込みご飯」や「カレー」に再活用する鍋テクニックも。
6. 鍋と一緒に食べる相手は「家族」。若者ほど、友人や恋人と鍋を囲む傾向に。
40代後半は「家族」鍋率、「おひとり様」鍋率がともに高い傾向に。
7. 食卓の定番鍋トップ5は「おでん」「寄せ鍋」「すき焼き」「水炊き」「キムチ鍋」。
札幌「しゃぶしゃぶ」、東京「スンドゥブなど韓国風新種鍋」、名古屋「おでん」、
大阪「うどんすき」「ちゃんこ鍋」、福岡「もつ鍋」がそれぞれ高ポイント。
8. 恋人たちの鍋は、アツアツのトレンド鍋？！
恋人と食べる鍋は、定番に加え新種鍋を選ぶ傾向が高い。

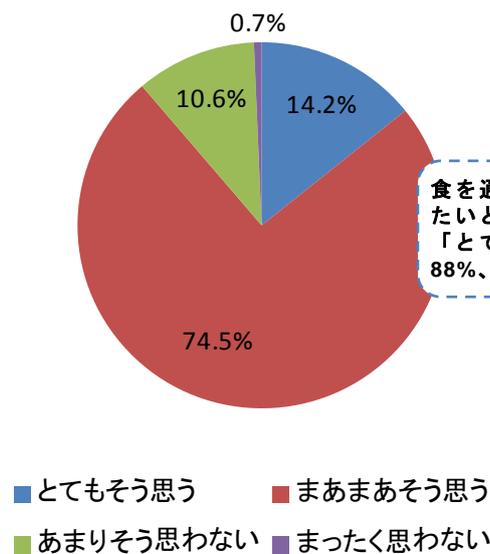
調査実施概要

調査実施期間	2011年11月29日～30日			
調査方法	インターネット			
調査サンプル	札幌・東京・名古屋・大阪・福岡の男女1040名			
	札幌 男性	104	札幌 女性	104
	東京 男性	104	東京 女性	104
	名古屋 男性	104	名古屋 女性	104
	大阪 男性	104	大阪 女性	104
	福岡 男性	104	福岡 女性	104

1. 「食を通じたコミュニケーションをはかる頻度が増えた」と感じる人は7割。
「食を通じたコミュニケーションを増やしたい」は9割近くに。

鍋をはじめとする食を通じてコミュニケーションをはかる頻度について聞いたところ、約7割（69.7%）の回答者が「昨年と比べて増えた」と答えました¹。また今後についても、約9割（88.7%）の回答者が「食を通じたコミュニケーションを増やしたいと思う」と答えました。東日本大震災を機に、家族や社会との絆を深める場として、「食」を通じただんらんの時間が改めて見直されている実態がうかがえます²。

今後、食を通じて家族や友人など身の回りの人たちと
コミュニケーションをはかる頻度を増やしたいと思いますか？
（全体）（単数回答、%）



食を通じたコミュニケーションを増やしたいと答えた人は「まあまあそう思う」「とてもそう思う」を合わせると合計88%、約9割までおよぶ。

またこうした場で食べたい食事メニューについて聞いたところ、「焼肉（76.6%）」「鍋料理（72.7%）」「すき焼き（51.1%）」がトップ3にランクインしました³。トップ3に「鍋料理」と「すき焼き」がランクインし、日本人にとって鍋を囲みながらコミュニケーションをはかるという「鍋（ナベ）コミュニケーション」が、重要な役割を果たしていることがわかります。

¹ 詳細につきましては、13 ページ表 1 を参照下さい。

² 詳細につきましては、13 ページ表 2 を参照下さい。

³ 詳細につきましては、13 ページ表 3 を参照下さい。

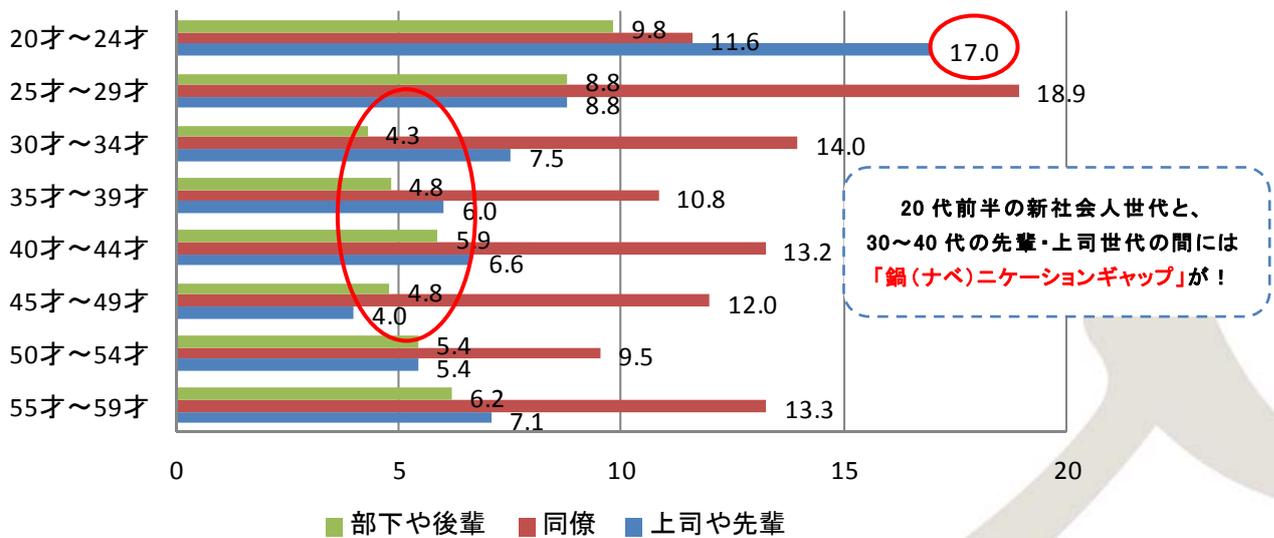


**2. 新社会人と先輩・上司の間に存在する、「鍋（ナベ）ニケーション」ギャップ。
「上司や先輩と一緒に鍋食べたい」新社会人世代は、先輩・上司世代の3倍にのぼる。**

「どんな人と一緒に鍋を食べたいと思いますか？」という質問について、ビジネスシーンの切り口から世代別の特徴を見てみると、20代前半の新社会人世代が、「上司や先輩と一緒に鍋を食べたい」と回答した割合（17.0%）は、30代・40代の先輩・上司世代が「部下や後輩と一緒に鍋を食べたい」と回答した割合（平均 4.95%）の3倍以上にのぼりました⁴。

鍋を一緒に囲みたいかという見解をめぐり、先輩・上司世代と新社会人世代の間には、微かな「鍋（ナベ）ニケーション」ギャップが存在しており、意外にも新社会人世代の方が、上司世代に比べて「鍋（ナベ）ニケーション」に前向きである一面がうかがえます。内定者や新人教育の季節には、鍋をつつきながら異世代間交流をはかってみるのもいいかもしれません。

どんな人と一緒に鍋を食べたいと思いますか？（世代別）（複数回答、%）



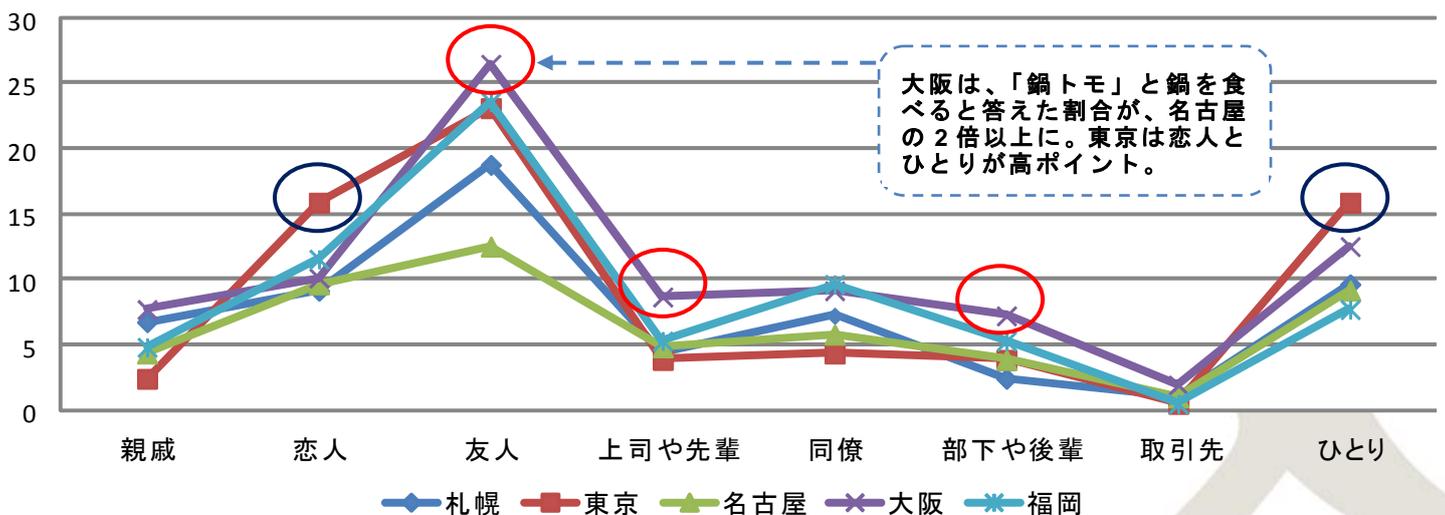
⁴ 詳細につきましては、13 ページ表 4 を参照下さい。

3-1. 友人と一緒に鍋を食べる「鍋トモ」率、5大都市中でもっとも高いのは大阪。
東京は、「恋人」鍋と「おひとり様」鍋率が高い傾向に。

「普段鍋を食べる時、誰と一緒に食べますか？」という質問について、都市別の傾向を見てみると、大阪では他都市に比べて、「友人(26.4%)」「上司や先輩(8.7%)」「部下や後輩(7.2%)」など家族以外の人々と鍋を食べると回答した割合が、高い傾向にありました⁵。特に「友人」と一緒に鍋を食べると答えた「鍋トモ」率は、5大都市中でもっとも高く、最下位である名古屋(12.5%)の2倍以上にのぼります。天下の台所である大阪は、やはり「鍋(ナベ)ニケーション」も活発、賑やかである姿が見受けられます。

一方、東京は「ひとり(15.9%)」ないしは「恋人(15.9%)」と鍋を食べると答えた回答者の比率が相対的に高い傾向にありました。「恋人」鍋、「おひとり様」鍋の需要が垣間見えます。

普段鍋を食べる時、誰と一緒に食べますか？(都市別)(選択肢より家族除く、複数回答、%)



⁵ 詳細につきましては、14 ページ表 5 を参照下さい。

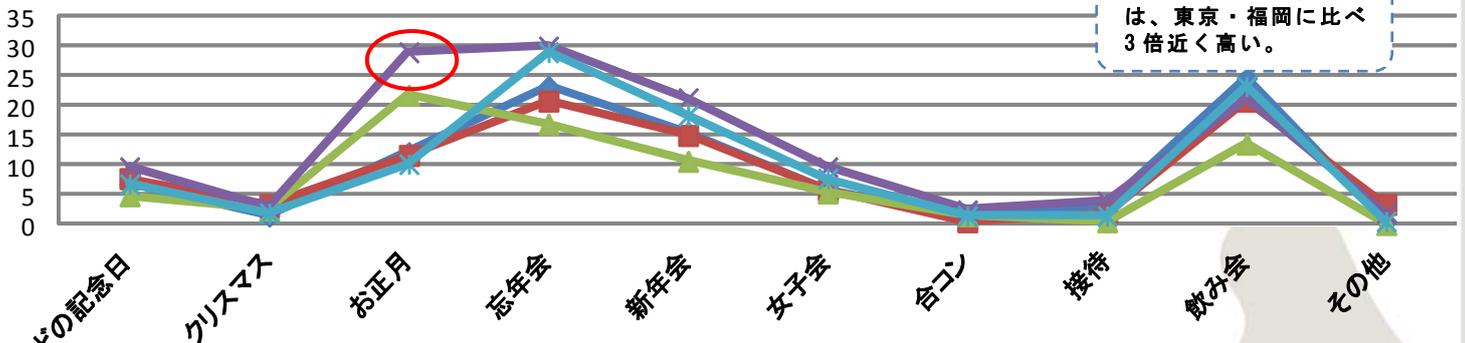


3-2. 大阪の「お正月」鍋率は東京・福岡の3倍近く、「鍋（ナベ）ニケーション」活発。
他都市に比べ、自宅外で鍋を食べる、「ソト鍋」率も高い。

「どのような時に鍋を食べますか？」という質問については、全体として「土日祝日の夜（79.7%）」「平日の夜（69.0%）」という回答が多数となりました⁶。また鍋を食べる場所についても、「自宅」と答えた回答者が9割を超え、鍋は自宅で食べるという習慣が一般化しているようです。

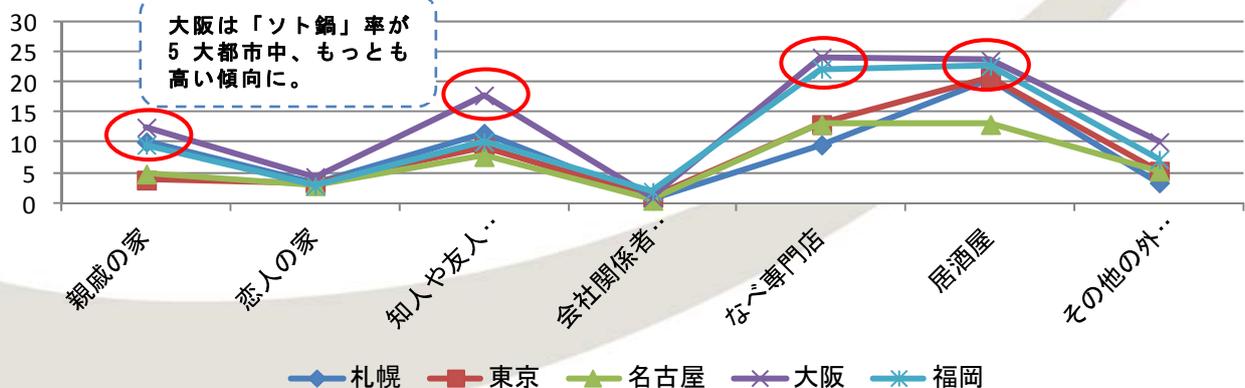
都市別の特徴を見てみると、大阪は、「忘年会(29.8%)」「お正月(28.8%)」「新年会(21.2%)」など年末年始の集まりで鍋を食べると回答した割合が他都市に比べて高い傾向にあります。特に「お正月」については東京(11.5%)や福岡(10.1%)に比べ3倍近い高さとなりました(P.14表7)。また、日常的に鍋を食べる場所についても、大阪は「親戚の家(12.5%)」「知人や友人の家(17.8%)」「なべ専門店(24.0%)」など自宅外を選んだ割合が他都市に比べて高く、改めて大阪における「ソト鍋」コミュニケーションの活発さがうかがえます⁷。

どのような時に鍋を食べますか？(都市別)(複数回答、%)



大阪の「お正月」鍋率は、東京・福岡に比べ3倍近く高い。

普段、鍋を食べる時、どこで鍋を食べますか？(都市別)(自宅を除く、複数回答、%)



大阪は「ソト鍋」率が5大都市中、もっとも高い傾向に。

⁶ 詳細につきましては、14ページ表6を参照下さい。

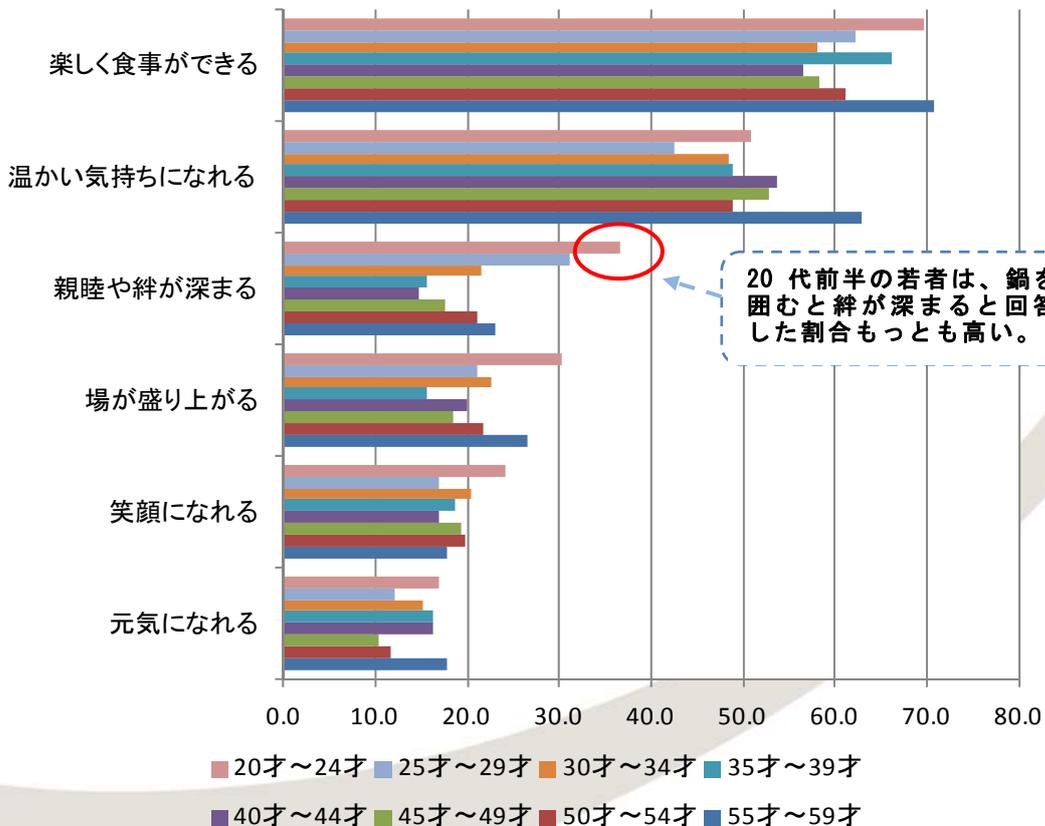
⁷ 詳細につきましては、15ページ表7を参照下さい。

4. 鍋の心理的効能は「楽しく食事ができること」「温かい気持ちになれること」。
「親睦や絆が深まる」と答えた 20 代の若者は、3 割を超える。

「鍋を食べると、どのような効能・効果があると思いますか？」と聞いてみたところ、「体が温まる(67.0%)」「野菜不足を補える(63.0%)」「楽しく食事ができる(62.9%)」「調理の手間を省ける(62.2%)」「温かい気持ちになれる(50.8%)」などの回答が多くあがりました⁸。鍋が手軽でヘルシーに、楽しく食卓を囲むことができる料理であると認識されていることがわかります。回答の上位に、「楽しく」「温かい」気持ちになる、と言う「鍋（ナベ）ニケーション」ならではの心理的効能が含まれていることも、見逃せません。

また同質問について、20 代前半の若者では「親睦や絆が深まる(36.6%)」「場が盛り上がる(30.4%)」「笑顔になれる(24.1%)」「元気になれる(17.0%)」など心理的効能に関するポイントが、他世代に比べて相対的に高い傾向にありました⁹。

鍋を食べると、どのような効能・効果があると思いますか？
(世代別)(選択肢より心理的効能を抜粋、複数回答、%)



20 代前半の若者は、鍋を囲むと絆が深まると回答した割合もっとも高い。

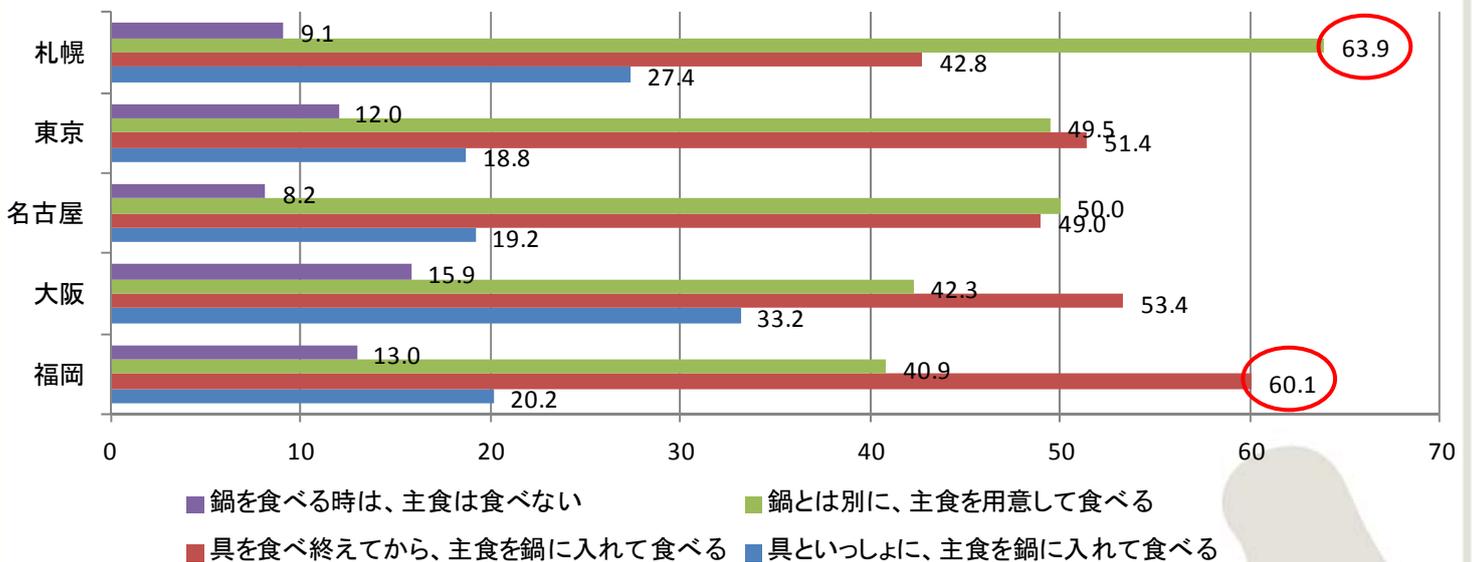
⁸ 詳細につきましては、15 ページ表 9 を参照下さい。

⁹ 詳細につきましては、15 ページ表 10 を参照下さい。

5. 日本列島南北で微妙に異なる、「主食」の食べ方。
 「主食は鍋と別に用意して食べる」札幌、「主食は鍋に入れて食べる」福岡
 残った鍋つゆを「炊き込みご飯」や「カレー」に再活用する鍋テクニックも。

鍋をする際に、ごはん・うどん・ラーメンなどの主食をどのように食べるかについて聞いたところ、札幌では「鍋とは別に主食を用意して食べる」との回答が63.9%と高かったのに対し、福岡では「具を食べ終わってから、主食を鍋に入れて食べる」との回答が60.1%と高く、日本列島南北で、主食の食べ方が異なる傾向が見受けられることがわかりました¹⁰。

鍋をする際に、主食をどのように食べますか？(都市別)(複数回答、%)



さらに鍋のあとに残った鍋つゆを再活用するかについても聞いたところ、「再活用する」と答えた回答者は67%におよびました。その方法としては、「翌日、つゆでカレーをつくる（福岡、47歳、男性）」「煮込みうどんをつくる（東京、48歳、女性）」「炊き込みご飯をつくる（大阪、51歳、男性）」「味噌汁にする（札幌、45歳、女性）」「シチューにする（東京、女性31）」などの回答があがりました。鍋つゆは、鍋が終わったあとでも、他のメニューに姿形を変え食卓で楽しまれている実態が明らかになりました。

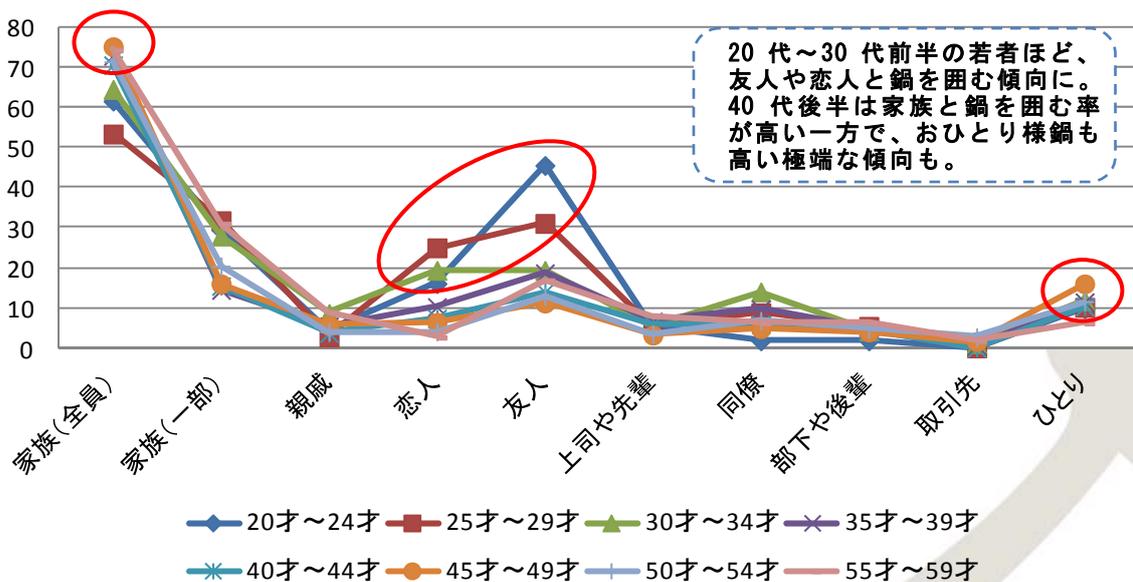
¹⁰ 詳細につきましては、16ページ表11を参照下さい。

6. 鍋と一緒に食べる相手は「家族」。若者ほど、友人や恋人と鍋を囲む傾向に。
40代後半は、「家族」鍋率、「おひとり様」鍋率、ともに最高値をマーク。

「普段、鍋を食べる時、誰と食べますか？」と聞いてみたところ、全体の68.1%の回答者が「家族」と回答しました¹¹。世代別に見ると、年齢が上がるほど「家族」を選ぶ割合が高く、下がるほど「友人」や「恋人」など家族以外の相手を選ぶ割合が高い傾向にあるようです。

世代別に見たところ、40代後半では、家族全員で鍋を囲むと回答した人が最も高い一方で（75.2%）、ひとりで鍋を食べると回答した人の割合も高く（16.0%）、また友人と鍋を囲むと回答した人が最も低い（11.2%）と言う、極端な傾向がみうけられました。世帯をもたない独身男女が都市部に増えているという傾向が、こうした「鍋（ナベ）ニケーション事情にも反映されているかもしれません¹²。

普段、鍋を食べる時、誰と食べますか？
(世代別)(複数回答、%)



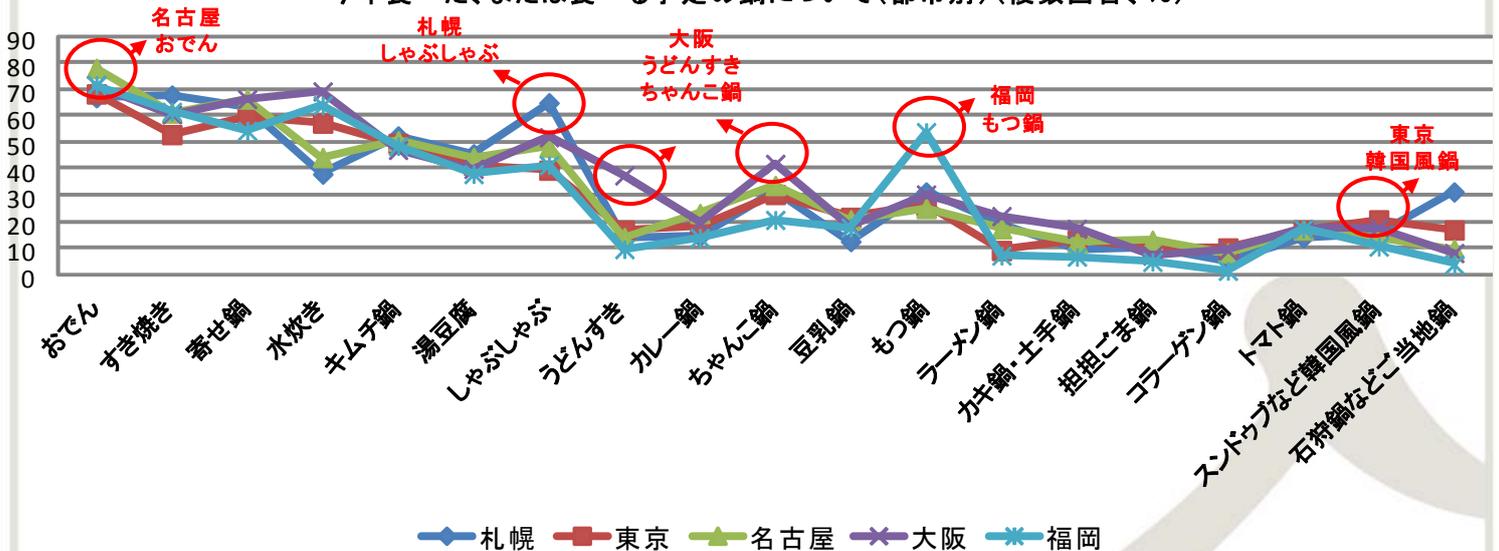
¹¹ 詳細につきましては、16 ページ表 12 を参照下さい。
¹² 詳細につきましては、16 ページ表 13 を参照下さい。

7. 食卓の定番鍋トップ5は「おでん」「寄せ鍋」「すき焼き」「水炊き」「キムチ鍋」。
札幌「しゃぶしゃぶ」、東京「スンドゥブなど韓国風鍋」、名古屋「おでん」、
大阪「うどんすき」「ちゃんこ鍋」、福岡「もつ鍋」がそれぞれ高ポイント。

今年食べた、または食べる予定の鍋について聞いたところ、1位「おでん(71.3%)」2位「寄せ鍋(61.9%)」3位「すき焼き(60.8%)」4位「水炊き(54.5%)」5位「キムチ鍋(49.6%)」が順に人気となりました。定番鍋にキムチ鍋がランクインし、日本の食卓にもキムチをはじめとした食の韓流ブームが定着したことがうかがえます¹³。

また都市別の特徴としては、札幌では「しゃぶしゃぶ(64.9%)」、東京では「スンドゥブなど韓国風鍋(20.7%)」、名古屋では「おでん(77.9%)」、大阪では「うどんすき(37.5%)」「ちゃんこ鍋(41.8%)」、福岡では「もつ鍋(53.8%)」のポイントが他都市に比べ高く、それぞれ各地で人気の鍋が存在する実態が明らかになりました¹⁴。

今年食べた、または食べる予定の鍋について(都市別)(複数回答、%)



¹³ 詳細につきましては、17 ページ表 14 を参照下さい。

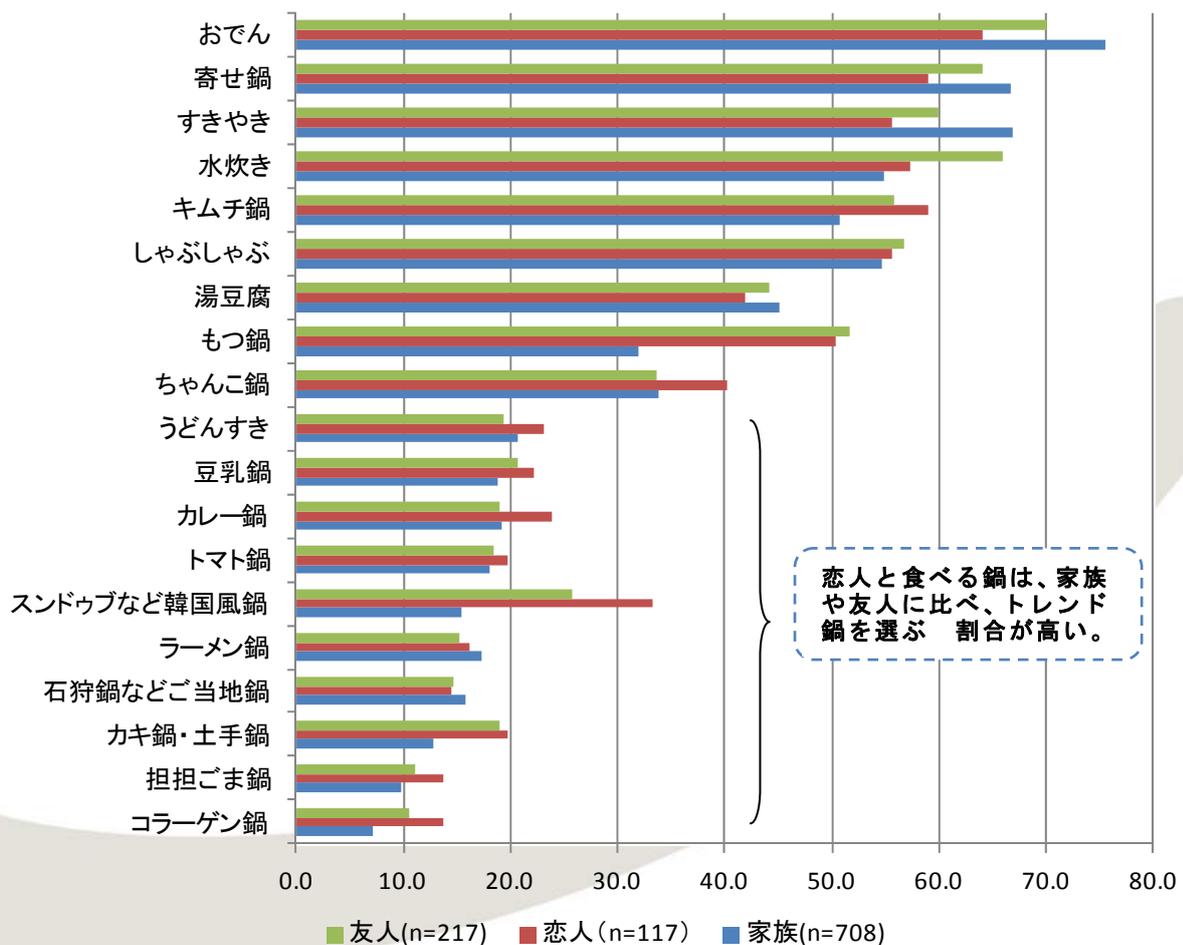
¹⁴ 詳細につきましては、17 ページ表 15 を参照下さい。

8. 恋人たちの鍋は、アツアツのトレンド鍋?!
恋人と食べる鍋は、定番に加え新種鍋を選ぶ傾向が高い。

鍋を恋人や友人と一緒に食べると答えた回答者に、今年食べた、または食べる予定の鍋について聞いてみたところ、前述の定番鍋に加えて、「もつ鍋」「ちゃんこ鍋」などを選んだ割合が高い傾向にありました。

恋人と一緒に食べると答えた回答者は、家族や友人と一緒に食べると答えた回答者に比べて、「豆乳鍋(22.2%)」「カレー鍋(23.9%)」「トマト鍋(19.7%)」「スンドゥブなど韓国風鍋(33.3%)」「担担ごま鍋(13.7%)」「コラーゲン鍋(13.7%)」など、新種のトレンド鍋を選ぶ割合が高い傾向にありました。アツアツな鍋が恋人たちの間でも、コミュニケーションに一役買っている様子が見えられます¹⁵。

今年食べた、または食べる予定の鍋について教えてください
(相手別)(複数回答、%)



¹⁵ 詳細につきましては、17 ページ表 16 を参照下さい。



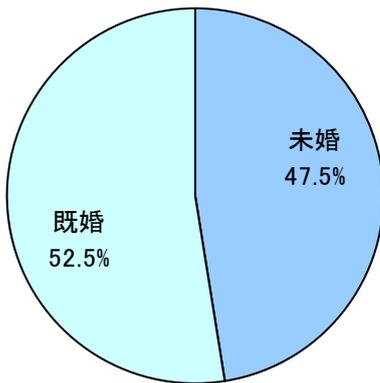
参考資料
「鍋とコミュニケーションに関する意識調査」集計データ一覧

調査実施概要

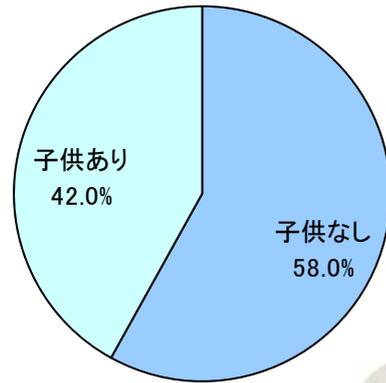
調査実施期間	2011年11月29日～30日			
調査方法	インターネット			
調査サンプル	札幌・東京・名古屋・大阪・福岡の男女1040名			
	札幌 男性	104	札幌 女性	104
	東京 男性	104	東京 女性	104
	名古屋 男性	104	名古屋 女性	104
	大阪 男性	104	大阪 女性	104
	福岡 男性	104	福岡 女性	104

調査対象者の属性 (全体 n=1040)

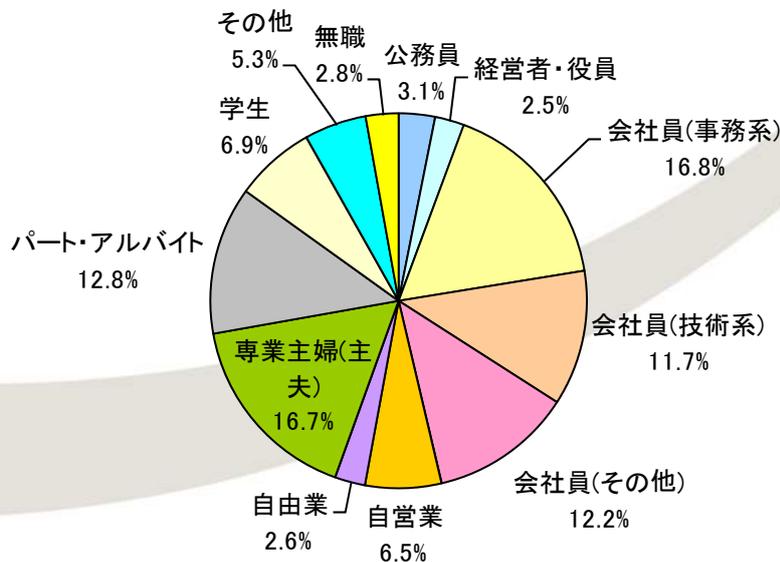
婚姻状況



子供の有無



回答者の職業



調査データ詳細

表1：「昨年と比べて、食を通じて家族や身の回りの人たちとコミュニケーションをはかる頻度は変化しましたか？」（全体）（n=1040、表単位は%）

	とても増えた	増えた	減った	とても減った
全体	3.7	66.0	28.8	1.5

表2：「今後食を通じて、家族や友人など身の回りの人たちとコミュニケーションをはかる頻度を増やしたいと思いますか？」（全体）（n=1040、表単位は%）

	とても そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	まったく 思わない
全体	14.2	74.5	10.6	0.7

表3：「食を通じて、家族や友人など身の回りの人たちとコミュニケーションを楽しむ際に、食べたいと思うメニューを選んでください」（全体）（n=1040、複数回答、表単位は%）

	焼肉	鍋料理	すき焼き	手巻き 寿司	おこの みやき	ピザ・ パスタ	たこや き	ちらし 寿司	カレー	刺身	からあ げ	天ぷら	ステー キ	ハン バーグ	サラダ	その他
全体	76.6	72.7	51.1	47.6	45.0	35.4	33.0	20.4	18.1	16.0	15.8	14.4	11.7	10.5	8.4	3.9

表4：「どんな人と一緒に、鍋を食べたいと思いますか？」（世代別）
（n=1040、複数回答、表単位は%）

	上司や 先輩	同僚	部下や 後輩
20～24才	17.0	11.6	9.8
25～29才	8.8	18.9	8.8
30～34才	7.5	14.0	4.3
35～39才	6.0	10.8	4.8
40～44才	6.6	13.2	5.9
45～49才	4.0	12.0	4.8
50～54才	5.4	9.5	5.4
55～59才	7.1	13.3	6.2



表5：「普段、鍋を食べる時、誰と一緒に食べますか？」（都市別）

（n=1040、選択肢より家族除く、複数回答、表単位は%）

	親戚	恋人	友人	上司や先輩	同僚	部下や後輩	取引先	ひとり	その他
札幌	6.7	9.1	18.8	4.3	7.2	2.4	1.0	9.6	0.0
東京	2.4	15.9	23.1	3.8	4.3	3.8	0.5	15.9	0.0
名古屋	4.3	9.6	12.5	4.8	5.8	3.8	1.0	9.1	0.0
大阪	7.7	10.1	26.4	8.7	9.1	7.2	1.9	12.5	0.0
福岡	4.8	11.5	23.6	5.3	9.6	5.3	0.5	7.7	0.5

表6：「どのような時に、鍋を食べますか？」（全体）

（n=1040、複数回答、表単位は%）

	土日・祝日の夜	平日の夜	忘年会	飲み会	お正月	新年会	誕生日など記念日	女子会	クリスマス	接待	合コン
全体	79.7	69.0	23.8	20.6	16.8	16.1	7.1	6.8	2.4	2.2	1.3

表7：「どのような時に、鍋を食べますか？」（都市別）

（n=1040、複数回答、表単位は%）

	誕生日など記念日	クリスマス	お正月	忘年会	新年会	女子会	合コン	接待	飲み会	その他
札幌	6.7	1.4	12.0	23.1	15.4	5.8	1.0	3.4	24.5	0.5
東京	7.7	3.4	11.5	20.7	14.9	5.8	0.5	1.9	20.7	3.4
名古屋	4.8	2.4	21.6	16.8	10.6	5.3	1.4	0.5	13.5	0.0
大阪	9.6	2.9	28.8	29.8	21.2	9.6	2.4	3.8	21.2	1.9
福岡	6.7	1.9	10.1	28.8	18.3	7.7	1.4	1.4	23.1	0.5



表 8 : 「鍋を食べる時、どこで鍋を食べますか？」(都市別)

(n=1040、選択肢より自宅を除く、複数回答、表単位は%)

	親戚の家	恋人の家	知人や友人の家	会社関係者の家	なべ専門店	居酒屋	その他の外食店	その他
札幌	10.1	3.4	11.5	0.5	9.6	20.2	3.4	1.0
東京	3.8	3.4	9.1	1.0	13.0	20.7	5.3	1.0
名古屋	4.8	2.9	7.7	0.5	13.0	13.0	5.3	1.4
大阪	12.5	4.3	17.8	1.0	24.0	23.6	10.1	0.5
福岡	9.6	2.9	10.1	1.9	22.1	22.6	7.2	1.4

表 9 : 「鍋を食べると、どのような効能・効果があると思いますか？」(全体)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	体が温まる	野菜不足を補える	楽しく食事ができる	調理の手間を省ける	温かい気持ちになれる	健康に良い	食費を節約できる	親睦や絆が深まる	場が盛り上がる	安らぐことができる	笑顔になれる	元気になれる	美容に良い	ダイエットに良い
全体	67.0	63.0	62.9	62.2	50.8	42.8	26.3	22.3	21.5	19.5	19.0	14.4	12.6	11.2

表 10 : 「鍋を食べるとどのような効能・効果があると思いますか？」(世代別)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	楽しく食事ができる	温かい気持ちになれる	親睦や絆が深まる	場が盛り上がる	笑顔になれる	元気になれる
20~24才	69.6	50.9	36.6	30.4	24.1	17.0
25~29才	62.2	42.6	31.1	20.9	16.9	12.2
30~34才	58.1	48.4	21.5	22.6	20.4	15.1
35~39才	66.3	48.8	15.7	15.7	18.7	16.3
40~44才	56.6	53.7	14.7	19.9	16.9	16.2
45~49才	58.4	52.8	17.6	18.4	19.2	10.4
50~54才	61.2	49.0	21.1	21.8	19.7	11.6
55~59才	70.8	62.8	23.0	26.5	17.7	17.7



表 1 1 : 「鍋をする際に、主食をどのように食べますか？」(都市別)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	具といっしょに、主食を鍋に入れて食べる	具を食べ終わってから、主食を鍋に入れて食べる	鍋とは別に、主食を用意して食べる	鍋を食べる時は、主食は食べない
札幌	27.4	42.8	63.9	9.1
東京	18.8	51.4	49.5	12.0
名古屋	19.2	49.0	50.0	8.2
大阪	33.2	53.4	42.3	15.9
福岡	20.2	60.1	40.9	13.0

表 1 2 : 「普段、鍋を食べる時、誰と食べますか？」(全体)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	家族(全員)	家族(一部)	友人	恋人	ひとり	同僚	上司や先輩	親戚	部下や後輩	取引先	その他
全体	68.1	22.7	20.9	11.3	11.0	7.2	5.4	5.2	4.5	1.0	0.1

表 1 3 : 「普段、鍋を食べる時、誰と食べますか？」(世代別)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	家族(全員)	家族(一部)	親戚	恋人	友人	上司や先輩	同僚	部下や後輩	取引先	ひとり
20~24才	61.6	29.5	4.5	16.1	45.5	5.4	1.8	1.8	0.0	9.8
25~29才	53.4	31.8	2.7	25.0	31.1	5.4	8.8	5.4	0.0	10.1
30~34才	64.5	28.0	8.6	19.4	19.4	5.4	14.0	4.3	1.1	11.8
35~39才	72.9	14.5	5.4	10.2	18.7	6.6	9.6	4.8	0.6	11.4
40~44才	70.6	15.4	3.7	7.4	14.0	5.9	5.9	4.4	0.0	10.3
45~49才	75.2	16.0	5.6	6.4	11.2	3.2	4.8	4.0	1.6	16.0
50~54才	71.4	20.4	4.1	4.1	12.9	3.4	6.8	4.8	2.7	11.6
55~59才	74.3	31.0	8.8	2.7	16.8	8.0	6.2	6.2	1.8	6.2



表 1 4 : 「2011 年食べた、または食べる予定の鍋について教えてください」(全体)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	おでん	寄せ鍋	すき焼き	水炊き	キムチ鍋	しゃぶしゃぶ	湯豆腐	もつ鍋	ちゃんこ鍋	うどんすき	豆乳鍋	カレー鍋	トマト鍋	スンドゥブなど	ラーメン鍋	石狩鍋など	カキ鍋・土手鍋	担担ごま鍋	コーゲン鍋
全体	71.3	61.9	60.8	54.5	49.6	49.1	41.8	33.3	31.5	18.4	18.2	17.9	16.4	15.7	15.0	13.9	11.7	9.0	6.8

表 1 5 : 「2011 年食べた、または食べる予定の鍋について教えてください」(都市別)

(n=1040、複数回答、表単位は%)

	おでん	寄せ鍋	すき焼き	水炊き	キムチ鍋	しゃぶしゃぶ	湯豆腐	もつ鍋	ちゃんこ鍋	うどんすき	豆乳鍋	カレー鍋	トマト鍋	スンドゥブなど	ラーメン鍋	石狩鍋など	カキ鍋・土手鍋	担担ごま鍋	コーゲン鍋
札幌	66.8	63.0	67.8	38.0	52.4	64.9	45.7	31.3	31.3	13.9	12.5	14.4	13.9	15.4	19.2	31.3	9.6	10.1	5.3
東京	68.3	59.6	52.9	57.2	49.5	39.4	41.3	26.0	30.3	16.8	21.6	18.3	16.8	20.7	9.1	16.8	13.0	10.1	10.1
名古屋	77.9	66.3	61.1	44.2	50.5	48.1	44.2	25.0	33.7	13.9	20.7	23.1	16.8	13.9	17.3	9.6	12.0	13.0	8.2
大阪	71.6	66.3	60.6	69.2	47.1	51.9	39.9	30.3	41.8	37.5	18.3	19.7	17.3	17.8	22.1	8.2	17.3	7.2	9.1
福岡	71.6	54.3	61.5	63.9	48.6	41.3	38.0	53.8	20.7	9.6	17.8	13.9	17.3	10.6	7.2	3.8	6.7	4.8	1.4

表 1 6 : 「2011 年食べた、または食べる予定の鍋について教えてください」(相手別)

(n=友人 217、恋人=117、家族=708、複数回答、表単位は%)

	おでん	寄せ鍋	すき焼き	水炊き	キムチ鍋	しゃぶしゃぶ	湯豆腐	もつ鍋	ちゃんこ鍋	うどんすき	豆乳鍋	カレー鍋	トマト鍋	スンドゥブなど 韓国風	ラーメン鍋	石狩鍋など 当地鍋	カキ鍋・土手鍋	担担ごま鍋	コーゲン鍋
友人 (n=217)	70.0	64.1	59.9	65.9	55.8	56.7	44.2	51.6	33.6	19.4	20.7	18.9	18.4	25.8	15.2	14.7	18.9	11.1	10.6
恋人 (n=117)	64.1	59.0	55.6	57.3	59.0	55.6	41.9	50.4	40.2	23.1	22.2	23.9	19.7	33.3	16.2	14.5	19.7	13.7	13.7
家族 (n=708)	75.6	66.8	66.9	54.9	50.7	54.7	45.2	31.9	33.8	20.8	18.8	19.2	18.1	15.4	17.4	15.8	12.7	9.7	7.2

以上